



七月便り

六月号

- 2021 -



M.Ogino

あ路おえあふすのひの紫陽花の季節は今年も早まり温暖化を
 実感してます。アジサイは日本固有の花でドイツのシーボルト医師
 が海外に紹介し多彩になったそうです。手紙状に咲く西洋アジサイ
 は近年進化し今年も可愛らしい新種が沢山花屋さんに並びました。
 日本原産は類アジサイでもおぼろげに心魅かれてます。
 さてコロナ禍は私達の心にも侵入して来るようぞ誰かあてもストレス
 を感じて暮るも少しはましと人との会えない不自由さや孤立感の
 中が二年目を迎えても少しも楽さずおぼろげなアジサイと気分転換と視点を更
 えてやり直してはる一冊もご紹介したように。
 何やらおぼろげに「自分育て」し自分も好きに居る細習
 矢作正樹(東京大学名誉教授)救急医療の現場で生死を
 見つめてきた医師が生まづらうと成り人になんかいたこと...として
 自分にも優しくとくたさい嫌な気持ち押し殺さずい出来たことば
 もうやらはる...等...とことなく緊張を感じたりストレスに圧迫感
 を感じるとさびさびが少し肩コリの軽くなるように優れさあふれる
 へんせいの本でした。ところへ今年も夏を待た六月二十日(今年が
 最も日の長く正午後に太陽の位置真正正と通り影のことも短く短り
 ます)。先日升えたスピーチと皆既日食は秋田市の我家の上空からは??
 あらら三月月になつたところかチエツと見えよした。次のチエツはさるる年
 11/8らく見れるとさるるねの。梅雨の晴れ間の空の見えるドラマチックな
 夕焼けの色にはいつも感謝を覚えます。いせ界中の厳しく秋夜を多
 んごさるるあさ少し先も見えて来てる。近づく東京オリンピック
 が無事に開催されて乗り越えられそうです。さう信じたいわかれて。
 祈りつつ五月も出逢ったように!

感謝を込めて

教員

令和三年五月吉日

松本幸子

